

こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< No.347 2017.12.20 連絡先 402-1622 >

議会終わりました

12月15日、議会が閉会しました。日本共産党議員団は、議案等43件のうち15件、一つの意見書、2016年度一般会計・特別会計決算認定、2016年度公営企業決算認定に反対、それぞれの反対討論を行いました。以下、抜粋して紹介します。

議案等に対する反対討論（ポイント）

- ・税番号システムは国にとっては有益な制度であっても、個人情報漏えいなど市民には不都合なこともあり、制度自体に国民的な合意が図られているとは言い難い。
- ・工事の検査を財政局から建設局（都市建設局）に移すことは、不正のない予算執行のためのチェック機能を弱める。
- ・南サービスセンターの設置に伴い、支所を廃止してしまうことは、市民サービスの低下になる。
- ・市駅前の駐輪場の値上げは20円とはいえ、市民負担増になる。
- ・青少年国際交流センターを指定管理にする明確な理由が示されない。
- ・累積赤字のある下水道事業を、独立採

算が求められる水道事業と同じ企業会計とすることは、今後水道料金の引き上げにつながることを懸念される。下水道事業そのもののあり方を再度検討する必要がある。

- ・市営住宅の指定管理は、入居の申し込み、小規模修繕など市が直接実情を把握し迅速に対応できる方策を検討すべき。

- ・市民図書館をにぎわいのツールにするということだが、本来の役割は無料の原則や選書、蔵書の管理、連携、レファレンスなどであり、運営、維持管理については市が責任の持つもの。様々な方法で市が主体性を発揮せず、指定管理で改善しようとする姿勢は極めて残念。



年内のニュースの発行は今回が最後となります。1年間ありがとうございました。来年もよろしくお願いたします。よいお年をお迎えください。



みち子のひとりごと 1年の終わりに

今年うれしかったこと。☆孫が生まれたこと。うちで育てた甥のところへ、6歳離れて2人目が誕生。お姉ちゃんがお姉ちゃんをやしたり、赤ちゃんがお姉ちゃんをじっと見ていたり、という様子が送られてきます。すすすす育っていることが伝わってきます。☆数年ぶりに舞台上で歌えたこと。好きだけと歌う機会が減っていました。今年「教育のうたごえ」に続いて「日本のうたごえ祭典」でも歌う機会がありました。10人のメンバーが都合をつけあい、練習も積んで、本番が一番良かったと自画自賛。いい思い出になりました。みなさんの今年のうれしかったことは何でしょうか？来年もうれしかったことが積み重ねられる1年になるといいですね。

反対討論 - 2016年度決算認定

決算は、1年間取り組んだ仕事を振り返り、これからの仕事に生かすためのもの。十分な総括と反省がなければならない。また、適正な予算編成とその執行が求められる。

事業計画について十分な精査を行わなかったり業者任せで進めた結果、多額の不用や繰り越しを出したのものもあるが反省が見られない。

多額の収入未済や不能欠損があるが、債権回収機構に移管したものは、担当課として状況が把握できているのか疑問が残った。

人件費節約を目的に、常勤職員を削減し非常勤職員などで補い、その賃金格差を行政改革の効果としている。市民の働く場としての市役所、市民の立場で安定したサービスを継続的に提供するためにも途切れのない常勤職員の採用が必要。事業を指定管理者まかせで、自らの問題ととらえず丸投げしているのは問題。

旧同和事業が、格差をなくすための特別法が終結しても子ども会への多額の補助金など続けられており、一般施策と同様の取り組みとすべき。

反対討論

- 2016年度公営企業決算認定

有収率は昨年より0.88%向上するも、中核市比較では低い状況。鉛管対策も、28836件残っているも年々改善数が減少。さらなる努力が必要。

大滝ダムの負担 - 減価償却費、維持管理負担金、国有資産等所在市町村交付金の計上を余儀なくされている。今後の市民生活への影響が懸念される。

給水収益は減少するも、事業会計は黒字。人件費を中心に経費を削減。市民の命と安全に寄与するのが市の仕事であり、そのためには技術と経験の継承が十分行われるような職員の確保が必要。安価で安全、安定的に供給されるべき水道事業は直営で行うことが求められる。

12月議会では3つの意見書が提案されました

発議第1号 森林環境税（仮称）の早期創設に関する意見書案

・党議員団は「森林・環境を守ることに異論はないものの、そのために新たな税を作って市民負担を増やすことには反対」としました。

※賛成多数で採択

発議第2号 道路整備事業に係る補助率等の特別措置の継続及び道路整備予算の確保を求める意見書案

※全員賛成で採択

発議第3号 核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書案

・誠和クラブと党議員団で提出

※賛成少数で不採択

メリー
クリスマス!



&



ア
ハ
ッ
ピ
ー
ニ
ュ
ー
イ
ヤー!!!